



インクルーシブスポーツを通じて ウクライナ避難民の皆様へのスポーツ参加の機会を 提供します。

横浜市では、ウクライナから横浜に避難されてきた皆様にはホスピタリティや交流の場を提供するとともに、企業や市民の皆様のご支援を繋ぐための場として、ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」を設置しています。

このような横浜市のウクライナ支援の取組に対し、このたび、全ての人が共存できる社会を目指し活動を行っている(一社)VAMOS TOGETHERのご賛同をいただき、団体の設立者である元横浜 DeNA ベイスターズ監督のアレックス・ラミレス氏と妻の美保氏らに、「ドゥルーズィ」を訪問していただくことになりました。

当日は避難民の皆様と一緒にインクルーシブスポーツ（※）等による交流イベントを行います。ぜひご取材ください。

※インクルーシブスポーツとは、年齢、性別、国籍、障害の有無に関わらず、誰でも楽しめるスポーツで横浜市ではインクルーシブスポーツを推進しています。

1 日時

令和4年12月18日（日）11時00分から12時30分頃まで

2 場所

パシフィコ横浜 横浜国際協力センター6階
Y-PORT センター公民連携オフィス GALERIO（ガレリオ）
（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

3 取材について

取材を希望する場合は、12月16日（金）15時00分までに下記担当までご連絡をお願いします。

【担当】国際局国際連携課 ウクライナ避難民等支援担当

TEL：045-671-4704 FAX：045-664-7145

Eメール：ki-support-ukraine@city.yokohama.jp




Українське кафе
"ДРУЗИ"

ウクライナ交流カフェ
ドゥルーズィ

Ukrainian community café

※「ドゥルーズィ」はウクライナ語で「ともだち」という意味。当施設は、公益財団法人横浜市国際交流協会に委託して運営しています。



Українське кафе
"ДРУЗИ"

ウクライナ交流カフェ
ドゥルーズィ
Ukrainian community café

※「ドゥルーズィ」はウクライナ語で「ともだち」という意味。当施設は、公益財団法人横浜市国際交流協会に委託して運営しています。

(参考) 一般社団法人 ヴァモス トウキョー VAMOS TOGETHER (令和2年4月設立)



一般社団法人 VAMOS TOGETHER は、スペシャルニーズの才能と個性を最大限に引き出し、自立した生活ができる社会を目指す非営利団体です。ダウン症の子の親でもある、野球界のレジェンド、アレックス・ラミレス氏とその妻、美保氏 によって、2020 年 4 月に設立。障がい者と健常者が共に生きる社会を目指し、ダウン症やスペシャルニーズのある子供たちと健常の子どもたち、誰もが一緒に学び楽しめる活動を行っています。みんな違ってみんないい！一般社団法人 VAMOS TOGETHER は、スペシャルニーズの才能と個性を最大限に引き出し、自立した生活ができる社会を目指す非営利団体です。

お問合せ先		
(ドゥルーズィに関する事)	国際局国際連携課長 関谷 聡	Tel 045-671-4719
(避難民交流に関する事)	公益財団法人横浜市国際交流協会	Tel 045-222-1170
(インクルーシブスポーツに関する事)	公益財団法人横浜市スポーツ協会	Tel 045-640-0012